

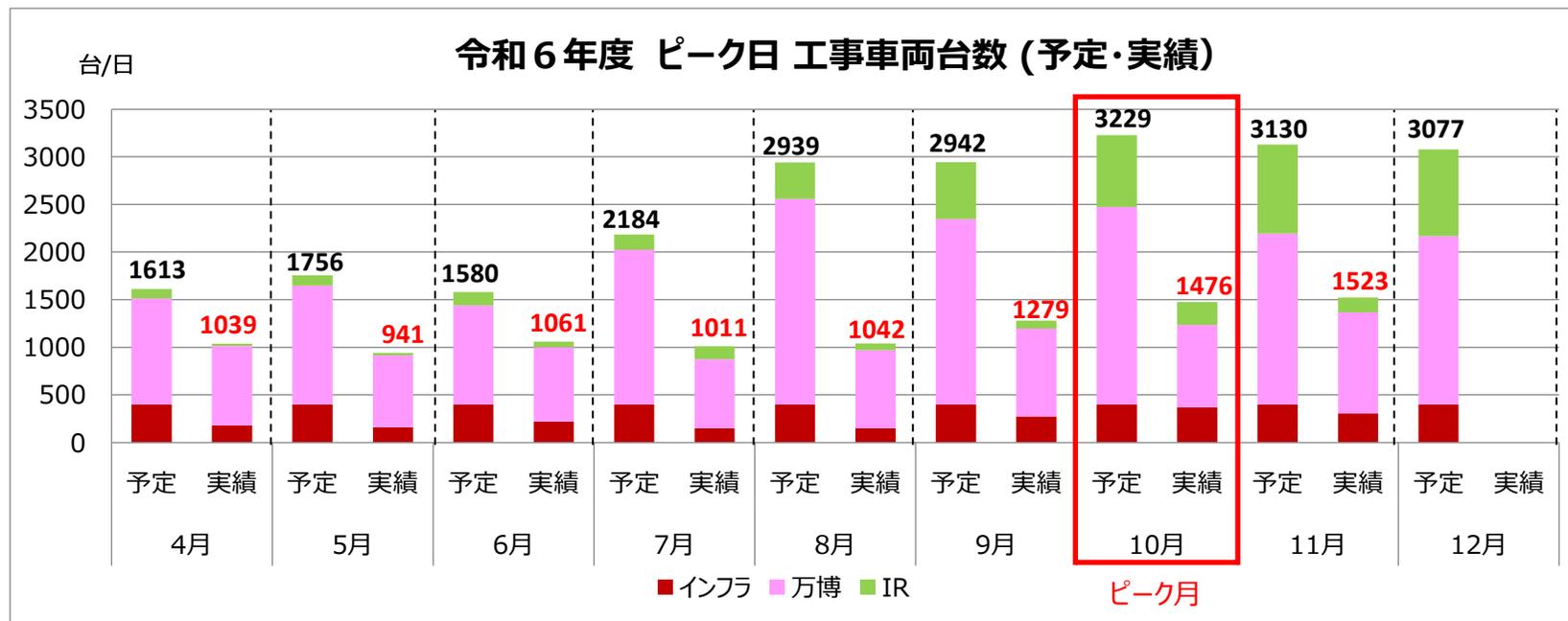
# 万博工事期間中の交通影響検討

令和 6 年 12 月 20 日  
大阪市建設局

# 1. 工事車両台数の実績について

・令和6年度の各事業（万博・インフラ・IR）の工事車両台数の実績は以下のとおりとなり、令和6年11月の**最も多い実績台数でも、1,523台/日**であり、**予定の3,130台**に比べ、**半分以下**となっており、これまで、万博工事期間中の道路の交通影響に関する、大きな問題は発生していない。

※ 万博工事車両の予定台数はリング、パビリオン、駐車場などの各工事のピーク台数を重ね合わせて、最も厳しい状況を想定し算出していたが、ピーク調整による平準化を行うなど、各工事のピークが重ならなかったため、実績台数が減少した。  
なお、万博工事は予定通りに進捗している。



	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月	
	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績	予定	実績
IR	100	24	110	24	140	59	160	136	381	71	596	82	755	241	934	157	910	
万博	1,113	835	1,246	758	1,040	782	1,624	725	2,158	822	1,946	922	2,074	864	1,796	1,058	1,767	
インフラ	400	180	400	159	400	220	400	150	400	149	400	275	400	371	400	308	400	
計	1,613	1,039	1,756	941	1,580	1,061	2,184	1,011	2,939	1,042	2,942	1,279	3,229	1,476	3,130	1,523	3,077	

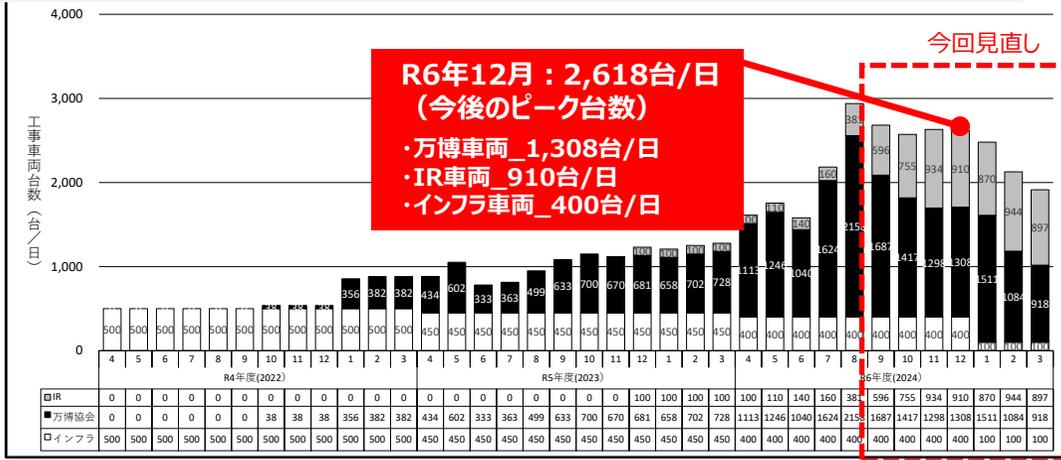
※ 予定台数は、前回（令和6年6月時点）の工事車両台数。

# 2. 工事車両について (①各工事車両等のピーク月・予定台数の見直しについて)

・万博工事の工事車両台数について、工程精査等による見直しを実施した結果、R6年9月以降の台数が減少。

## 【今回見直し】

### 万博・IR・インフラ事業のピーク日の工事車両台数 (R6年12月時点)



## 変更理由

・万博工事において、協会発注工事のうち、土木修景工事・パビリオン展示工事の工程精査による減。1月以降は減少の見込み (R6.9月以降を見直し)。

※ 博覧会協会より提供

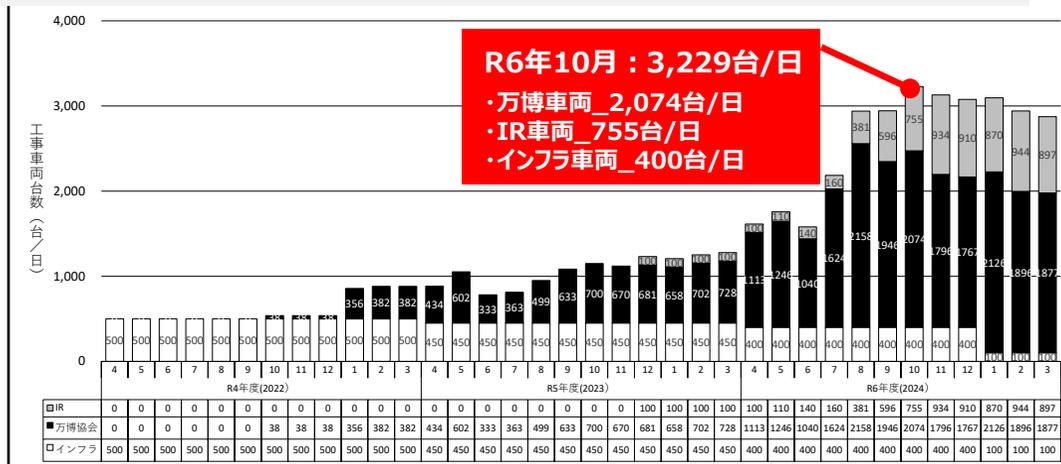
## ●万博工事のピーク日の工事車両台数

	R6.9月	R6.10月	R6.11月	R6.12月	R7.1月	R7.2月	R7.3月
前回	1,946	2,074	1,796	1,767	2,126	1,896	1,877
今回	1,687	1,417	1,298	1,308	1,511	1,084	918

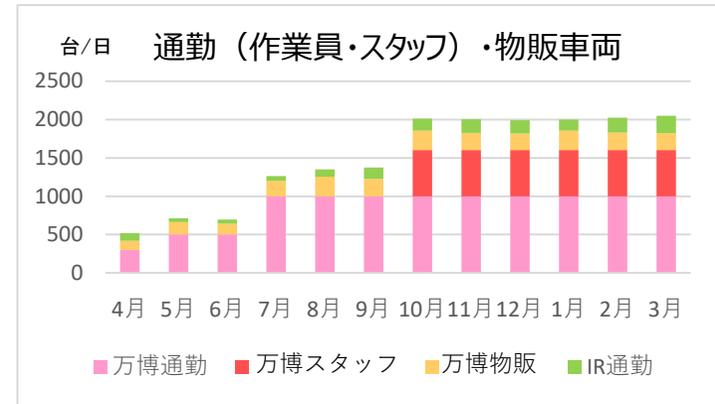
※ 工事車両の通行時間帯 (6時~19時) の一般車両の片道の通行台数は、北ルート9,708台/日、南・中央ルート8,019台/日の計17,727台/日。

## 【前回報告時 : 第5回夢洲関連事業等万博関連事業等推進連絡会議

### 万博・IR・インフラ事業のピーク日の工事車両台数 (R6年6月時点)



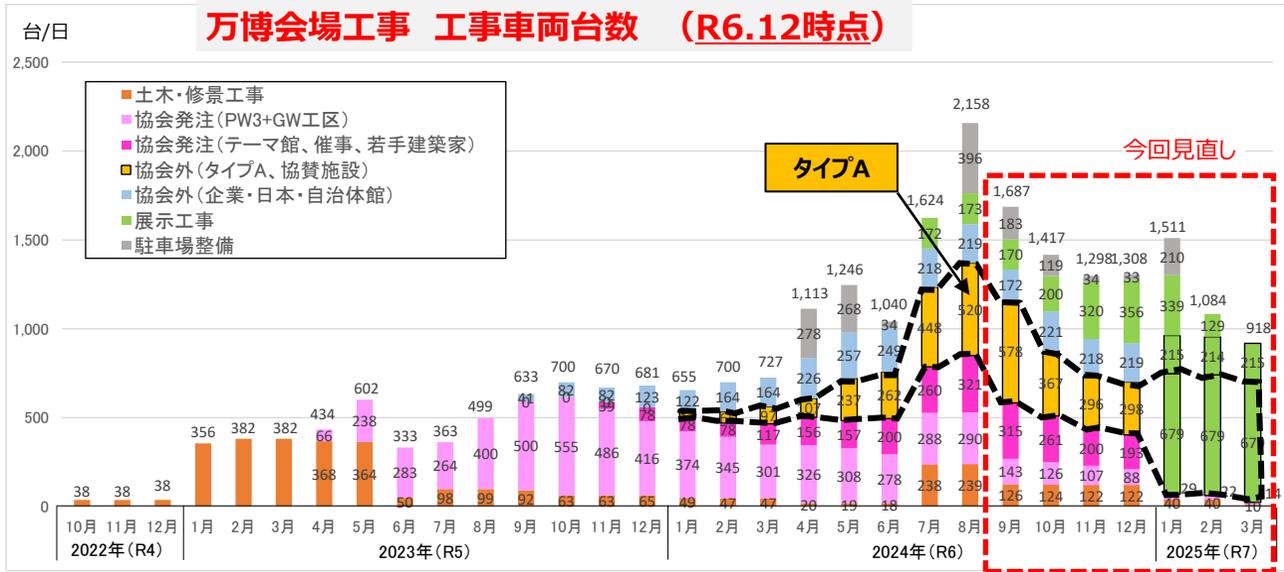
※ 工事車両の台数とは別に計上



※ R6.10月以降、2012台

# 2. 工事車両について (②万博工事車両のピーク台数の見直し)

今回見直し

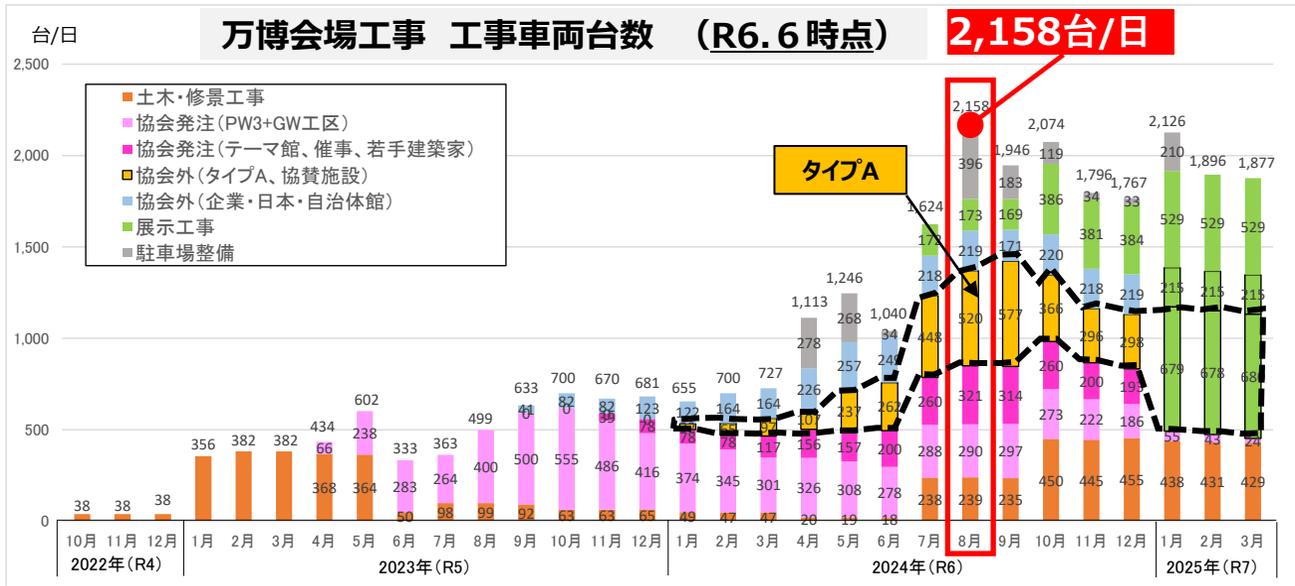


※  工事車両のピーク台数

見直し理由  
 ・協会発注工事のうち土木修景工事、パビリオン展示工事（海外パビリオン除く）の工事進捗に伴う工程精査による減  
 ※ 博覧会協会より提供

※ パビリオンの展示物・物販の搬送車両には展示工事の車両に含む

前回報告時  
 (第5回夢洲関連事業等  
 万博関連事業等推進連絡会議)



# 3. 万博「工事期間中」の交通影響検討の見直しについて

## 影響検討の結果

- 万博工事のうち、土木修景工事やパビリオン展示工事（海外パビリオン除く）について、工程精査による通行台数を見直し。
- 工事車両のほか、通勤車両・万博のスタッフ・物販の車両を加えて、交通影響検討を実施。
- 工事車両の予定台数はR6.8月の2,939台/日がピークとなるが、これまでの実績台数を考慮し、今後最も厳しくなるR6.12月時点において影響検討を改めて実施。
- 夢洲周辺の各ボトルネック交差点での交通量は減少し、全ての地点で交通容量内に収まっている（容量比 約64～90%）。（前回：容量比68～92%）

【各検討地点の最も厳しい方向・時間帯の結果】

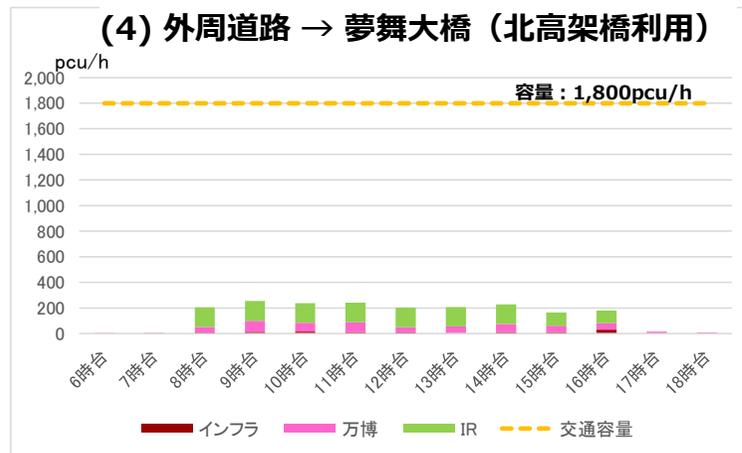
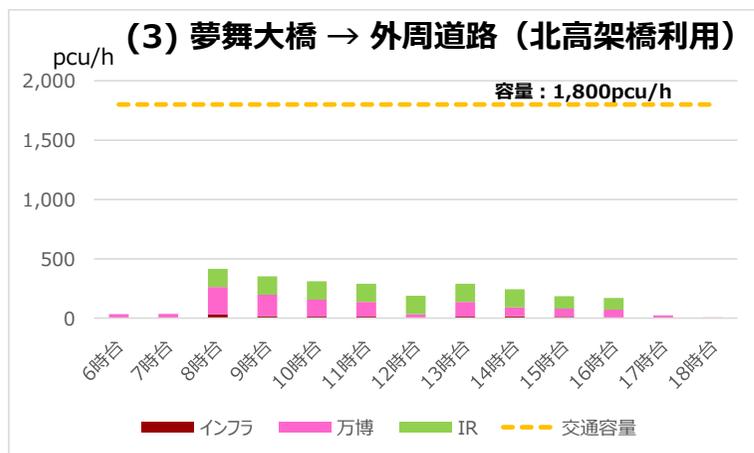
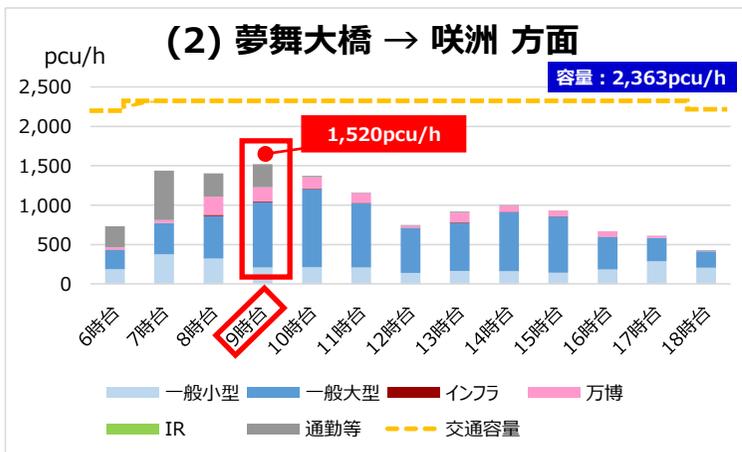
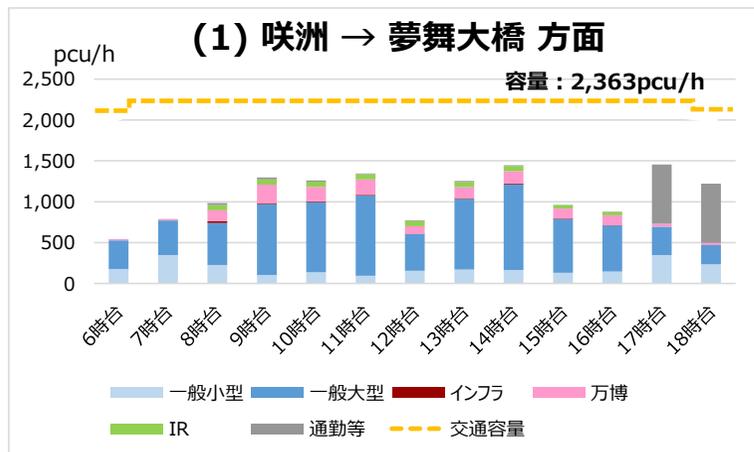


# 3. 万博「工事期間中」の交通影響検討の見直しについて

## ① 夢舞大橋南詰交差点 交通影響の想定 (R6.12時点)

※  : 交通容量に対する交通量の割合が最も高い時間帯

- ▶ (仮称) 夢洲北高架橋はR6年8月より工事車両の通行を開始しており、交通量・容量は高架橋の通行を考慮して算出
- ▶ 北ルートを通行する万博工事車両の1/2が北高架橋を通行 (万博出入口の8箇所のうち、4箇所を利用する車両が北高架橋を通行)
- ▶ 北ルートを通行するIR工事車両は北高架橋を通行



※ 以降のグラフに記載の「通勤等」には以下の車両を含む

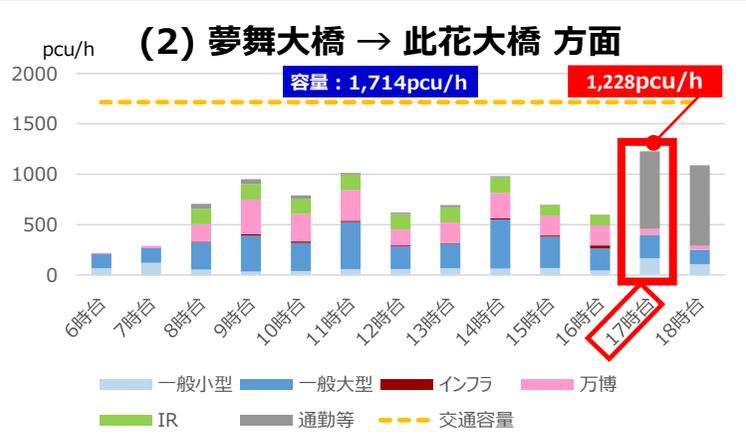
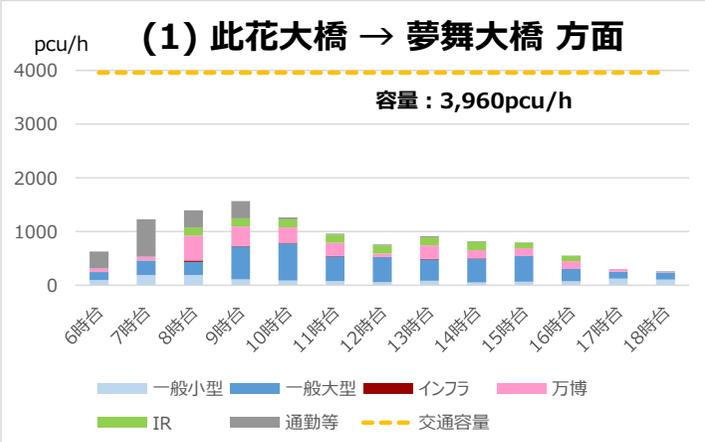
- ・作業員の通勤車両
- ・万博スタッフの通勤車両
- ・作業員向けの物販車両

※ グラフに示す交通容量の変化は、信号の青時間の秒数変化によるもの

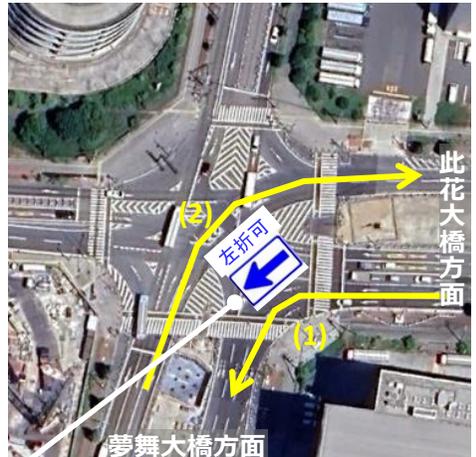
# 3. 万博「工事期間中」の交通影響検討の見直しについて

## ② 舞洲東交差点 交通影響の想定 (R6.12時点)

※ □: 交通容量に対する交通量の割合が最も高い時間帯

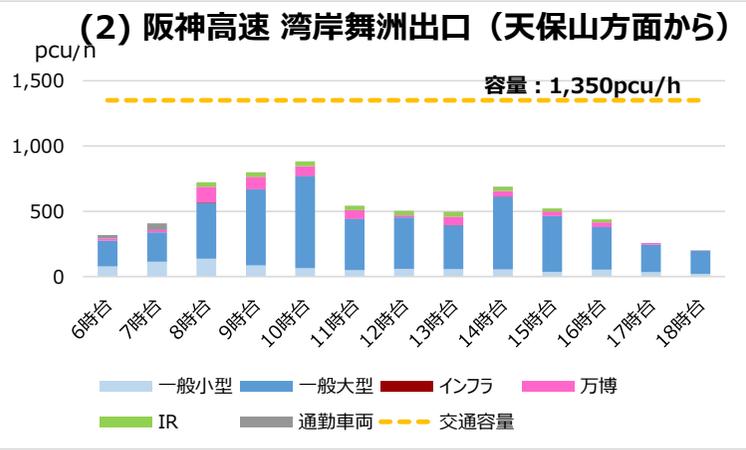
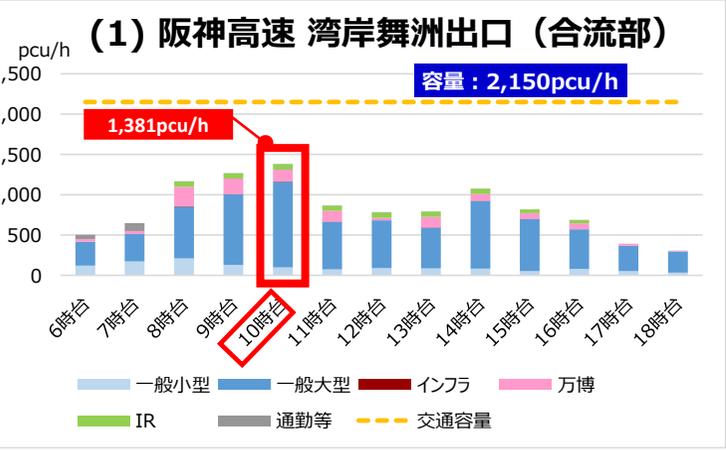


舞洲東交差点 位置図



舞洲東交差点 常時左折可  
万博開催時の対策を前倒しで実施  
(R6年2月 実施済)

## ③ 阪神高速 湾岸舞洲出口 交通影響の想定 (R6.12時点)



阪神高速 湾岸舞洲出口 検討箇所



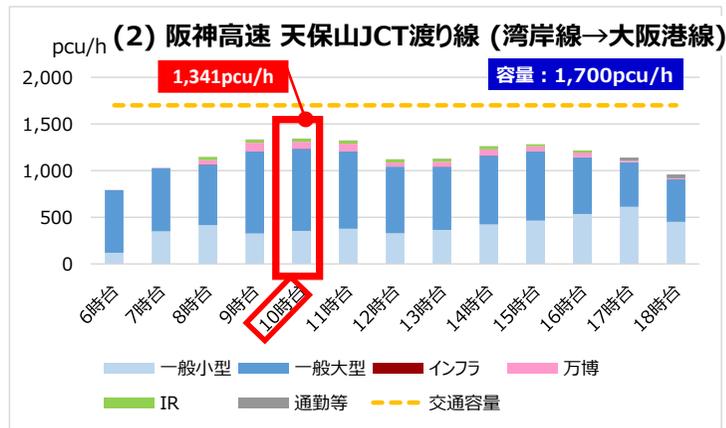
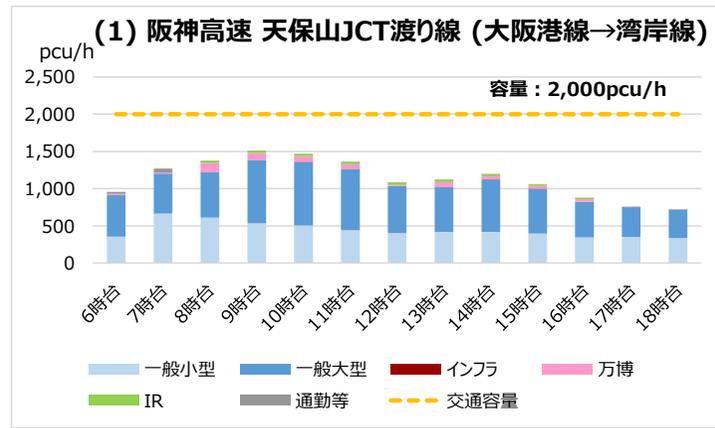
※ 湾岸舞洲出口を1車線から2車線に対策  
R6年6月 対策済

※ □: 交通容量に対する交通量の割合が最も高い時間帯

# 3. 万博「工事期間中」の交通影響検討の見直しについて

## ④ 阪神高速 天保山JCT渡り線 交通影響の想定 (R6.12時点) ※   : 交通容量に対する交通量の割合が最も高い時間帯

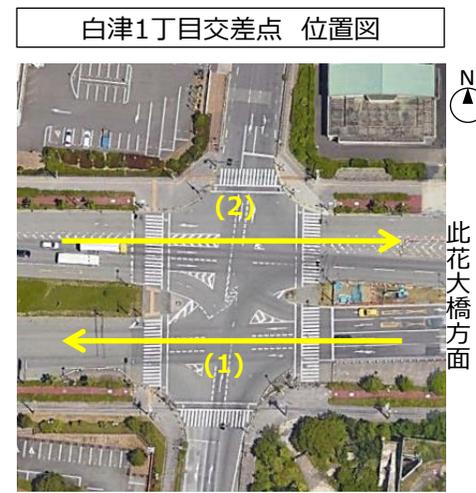
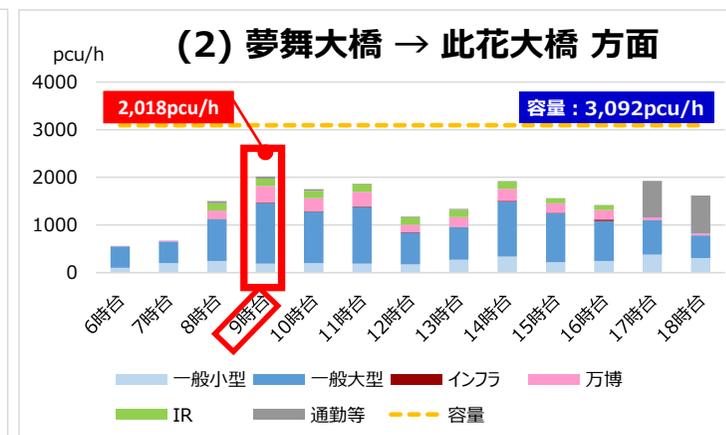
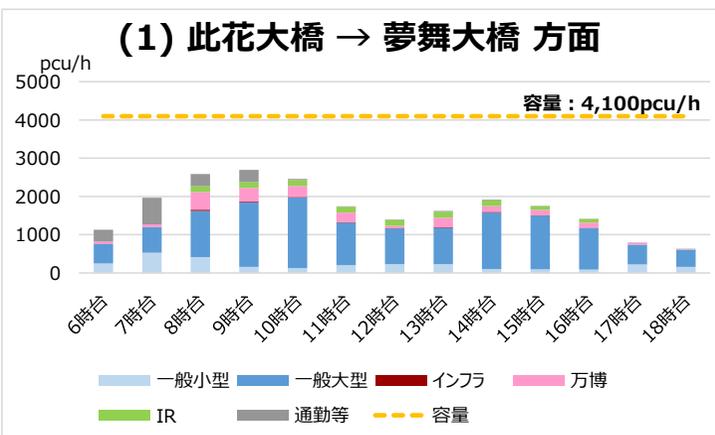
※工事車両の高速道路利用の50%が天保山JCT渡り線を利用と想定



※ 工事車両が天保山出口を利用し、一般道路を通行し夢洲へ向かうことはない

※ 天保山JCT渡り線を1車線から2車線に対策  
R6年6月 実施済

## ⑤ 白津1丁目交差点 交通影響の想定 (R6.12時点)



## ⑥ 咲洲トンネル西交差点 交通影響の想定 (R6.12時点)

※    : 交通容量に対する交通量の割合が最も高い時間帯

